

Customer Value Creation  
December 2004

株式会社テイツー (7610)  
2005年2月期 第3四半期  
決算説明会

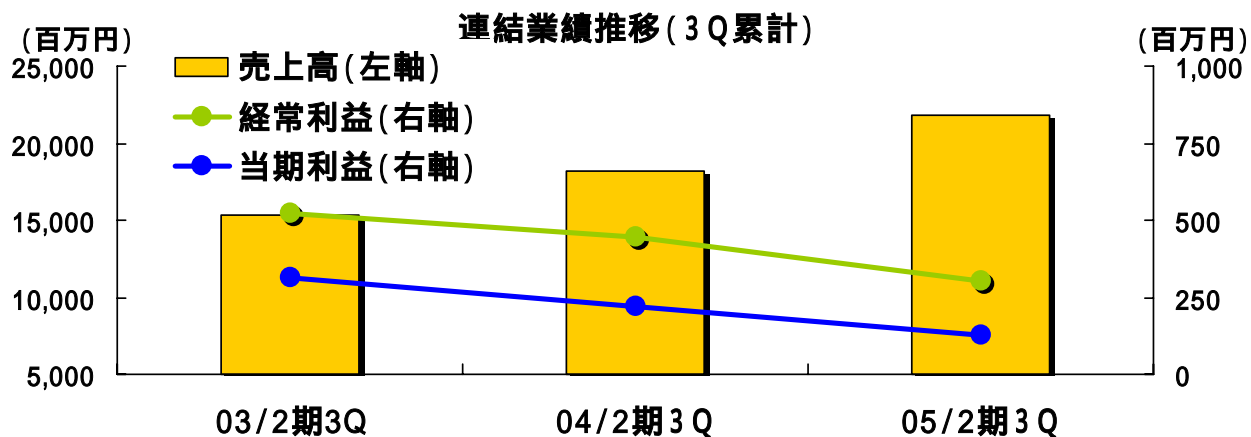


URL: <http://www.tay2.co.jp>

**TAY TWO**

**2005年2月期 第3四半期決算説明**

## 2005年2月期 第3四半期サマリー



### 第3四半期累計(3月～11月)

(百万円)

	03/2期 3Q累計	04/2期 3Q累計	05/2期 3Q累計
売上高	15,363	18,206	21,759
経常利益	522	445	300
当期利益	314	218	126

### 第3四半期(9月～11月)

(百万円)

	03/2期 3Q(9-11月)	04/2期 3Q(9-11月)	05/2期 3Q(9-11月)
売上高	5,053	6,110	7,559
経常利益	196	94	125
当期利益	140	30	68

## 2005年2月期 第3四半期(9月～11月)のポイント - 1 -


### 1. 第3四半期(9月～11月)、売上・経常利益で計画を達成

(百万円)

	3Q計画	実績	差額	達成率
売上高	7,385	7,559	+174	102.4%
経常利益	115	125	+10	109.1%

- ドラゴンクエスト、新型プレイステーション2の発売などにより、新品ゲーム売上が好調に推移

### 2. 直営店の営業譲渡

- 古本市場東大和店をFC加盟店に営業譲渡  営業権売却益の発生  
譲渡日:2004年11月17日 譲渡先:株式会社ばんぐら

### 3. 自己株式の取得

商法第211条ノ3第1項第2号の規定に基づく取得 2004年9月28日決議  
2004年11月末時点で347株、47,827千円の自己株式を買付け

## 2005年2月期 第3四半期 対前年比較

### 【連結損益計算書】3Q累計

(百万円)

	2004年2月期 第3四半期(03/3~11)		2005年2月期 第3四半期(04/3~11)		前期比
	売上高				
売上高	18,206	100.0%	21,759	100.0%	19.5%
古本市場事業	17,995	98.8%	20,555	94.5%	-
アイ・カフェ事業			858	3.9%	-
EC事業	211	1.2%	345	1.6%	63.5%
売上原価	12,493	68.6%	15,469	71.1%	23.8%
売上総利益	5,713	31.4%	6,290	28.9%	10.1%
販売費一般管理費	5,250	28.9%	5,983	27.5%	14.0%
営業利益	463	2.5%	307	1.4%	33.7%
経常利益	445	2.4%	300	1.4%	32.5%
当期純利益	218	1.2%	126	0.6%	41.9%

アイ・カフェ事業の拡大に伴い売上原価率が増加

直営店8店舗の出店、3店舗のS&B実施によるコストなどにより、3Q累計では減益に

### 【単体損益計算書】3Q累計

(百万円)

売上高	17,487	100.0%	19,925	100.0%	13.9%
営業利益	522	3.0%	320	1.6%	38.7%
経常利益	516	3.0%	303	1.5%	41.1%
当期純利益	278	1.6%	184	0.9%	33.8%

## 2005年2月期 第3四半期単体 カンパニー別実績

### 【カンパニー別実績】3Q累計

(百万円)

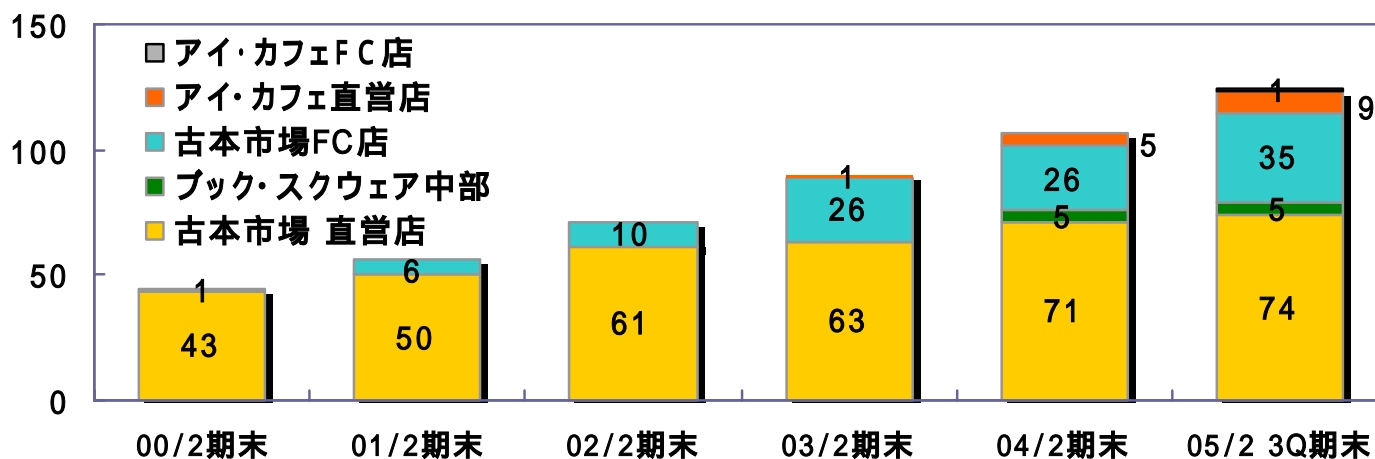
	3Q計画	実績	差額	達成率
<b>単体売上高</b>	<b>19,700</b>	<b>19,925</b>	<b>225</b>	<b>101.1%</b>
古本市場 カンパニー	19,060	19,370	310	101.6%
アイ・カフェ カンパニー	453	442	11	97.6%
事業開発 カンパニー	187	112	75	59.9%
サービス・カンパニー	(829)	(824)	5	99.4%
<b>単体経常利益</b>	<b>260</b>	<b>303</b>	<b>43</b>	<b>116.5%</b>
古本市場 カンパニー	567	551	16	97.2%
アイ・カフェ カンパニー	320	256	64	-
事業開発 カンパニー	2	26	24	-
サービス・カンパニー	15	35	20	233.3%

ドラゴンクエスト など  
新品ゲーム売上の好  
調

アイ・カフェFC店出店の  
12月へのずれ込み

直営店2店舗の出店の  
ずれ込み

## 2005年2月期 第3四半期 出店状況 - 1 -



	04 / 2期	05 / 2期 第3四半期				増減数
	期末	出店	退店	形態変更	期末	
古本市場直営店	71	4	0	1	74	+ 3
ブック・スクウェア中部	5	0	0	0	5	± 0
古本市場FC店	26	8	0	+ 1	35	+ 9
アイ・カフェ直営店	5	4	0	0	9	+ 4
アイ・カフェFC店	0	1	0	0	1	+ 1
合計	107	17	0	0	124	+ 17

## 第3四半期 直営店の出店・形態変換の状況

- 04年9月 アイ・カフェ桜木インター店(新潟県)出店
- 04年10月 古本市場富田林店(大阪府)スクラップ&ビルド
- 04年11月 古本市場東大和店(東京都) (株)ぱんぐらへ営業譲渡

### 新富田林店のコンセプト

- ・売り場面積の拡大による圧倒的な品揃え
- ・DVD売場の拡大
- ・より幅広い年齢層の方にご利用いただける雰囲気作り

	S&B前	S&B後
売場面積	124坪	226坪
駐車台数	21台	70台

11月度対前年同期売上高増収率 +43.1%  
うち中古ビデオ増収率 +54.9%  
うち新品ビデオ " +66.3%

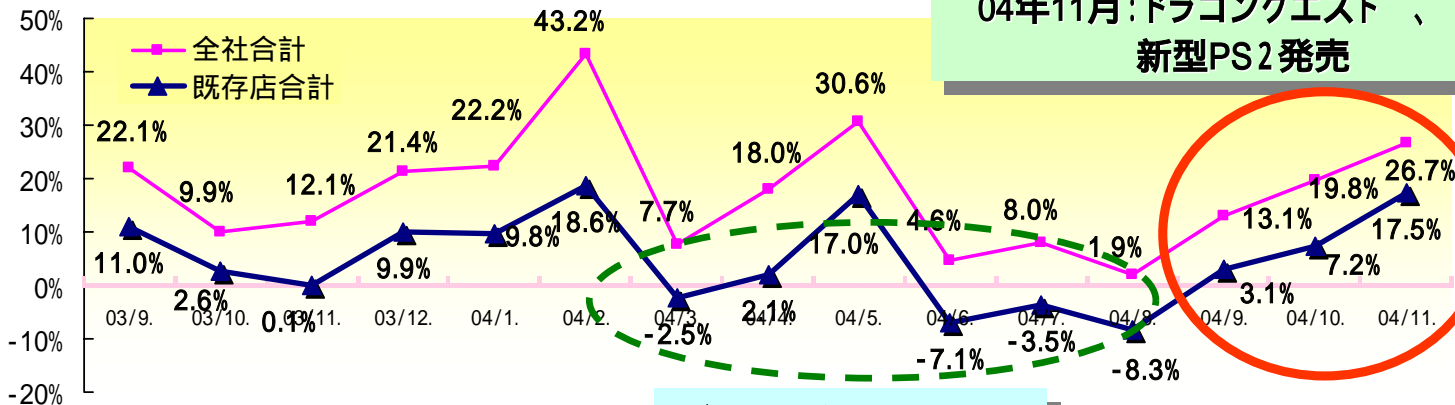


S & B後の富田林店売場



# 直営店月次増減率推移

## 全社 / 既存店売上高増減率

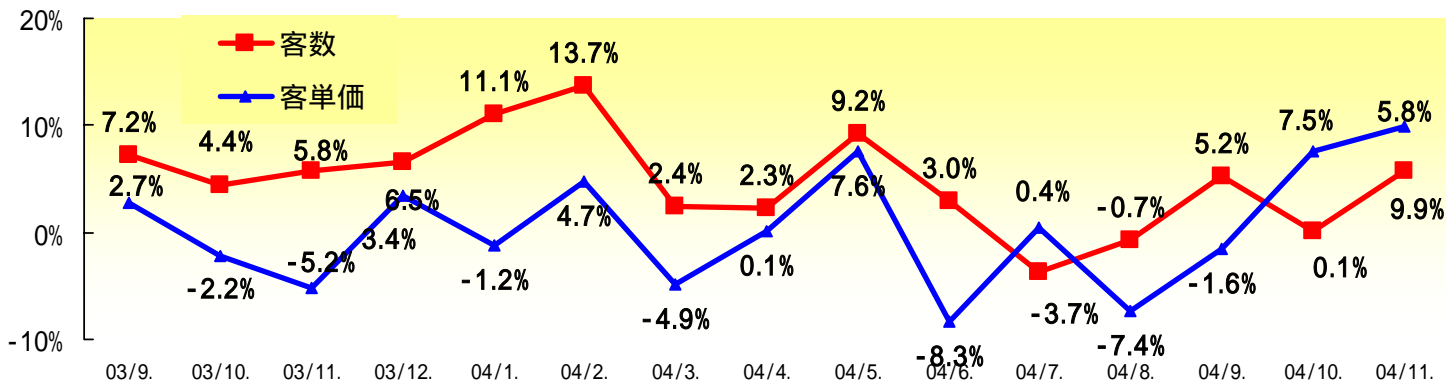


ゲーム市場の活性化

04年11月:ドラゴンクエスト、  
新型PS2発売

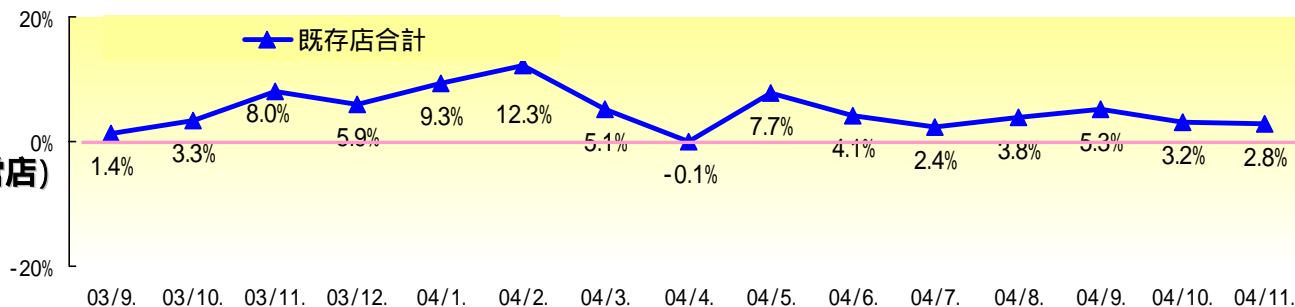
ゲーム市場の低迷

## 古本市場直営店(既存店)客数・客単価増減率

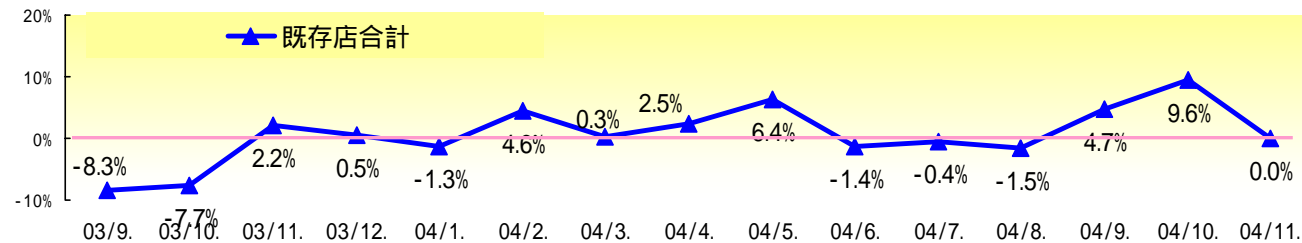


# 同業他社既存店増減率推移

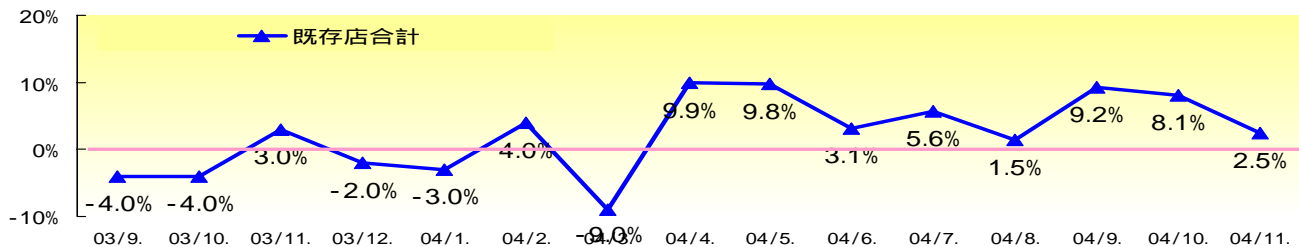
## B 社 (古本事業直営店)



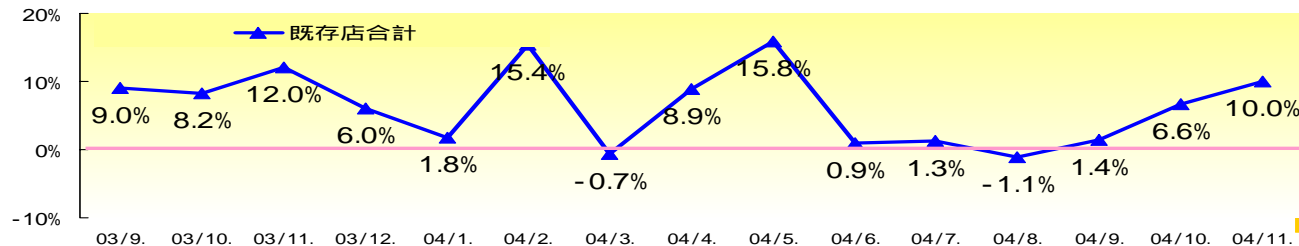
## F 社 (リサイクル事業) \*03年11月までは 古本事業



## C 社



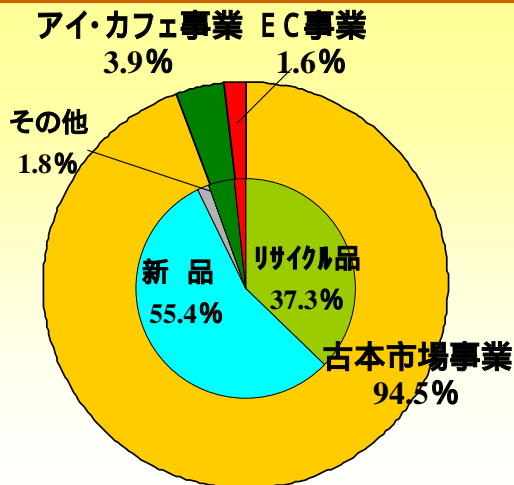
## G 社



# 品目別売上高・売上総利益【連結】

## 売上高、構成比

新品内訳	04/2 3Q	05/2 3Q
新刊書籍	240	604
新品ゲーム	8,393	9,533
新品CD	593	808
新品ビデオ	859	1,003
その他	90	101
合計	10,178	12,051

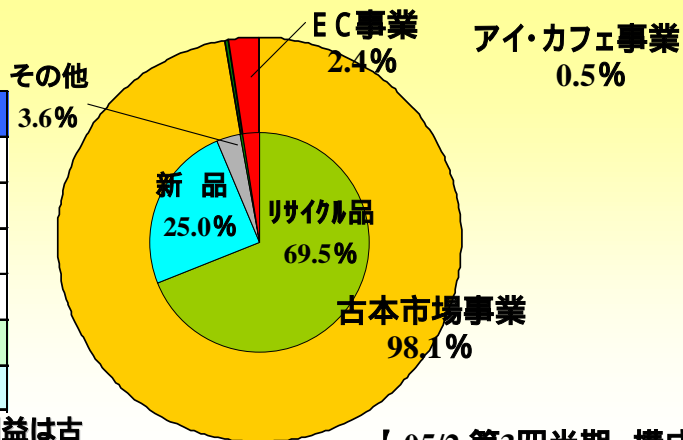


リサイクル内訳	04/2 3Q	05/2 3Q
古本	2,867	3,066
中古ゲーム	3,204	3,598
中古CD	730	771
中古ビデオ	552	669
合計	7,355	8,106

【05/2第3四半期 構成比】

## 売上総利益、構成比

セグメント別	04/2 3Q	05/2 3Q
古本市場事業	5,602	6,173
リサイクル	4,053	4,369
新品	1,310	1,576
その他	238	227
アイ・カフェ事業	-	-34
EC事業	111	151



\*前第3四半期のアイ・カフェ事業売上総利益は古本市場事業その他に含めて表示しております。

【05/2 第3四半期 構成比】

## 2005年2月期 第3四半期 貸借対照表【連結】

	2004年2月期末		2005年2月期 第3四半期末		増減率
	金額	比率	金額	比率	
<b>流動資産</b>	4,992	52.5%	7,387	58.6%	48.0%
現金・預金	1,152	12.1%	2,045	16.2%	77.5%
たな卸資産	3,191	33.6%	4,466	35.4%	40.0%
その他	648	6.8%	876	7.0%	35.2%
<b>固定資産</b>	4,512	47.5%	5,212	41.4%	15.5%
有形固定資産	2,092	22.0%	2,537	20.1%	21.3%
無形固定資産	386	4.1%	416	3.3%	7.8%
投資その他	2,033	21.4%	2,258	17.9%	11.1%
<b>総資産</b>	9,505	100.0%	12,599	100.0%	32.6%
<b>流動負債</b>	3,895	41.0%	6,334	50.3%	62.6%
買掛金	1,445	15.2%	2,659	21.1%	84.0%
短期借入金	1,322	13.9%	2,608	20.7%	97.3%
その他	1,127	11.9%	1,066	8.5%	5.4%
<b>固定負債</b>	1,876	19.7%	2,447	19.4%	30.4%
長期借入金	1,677	17.7%	2,124	16.9%	26.7%
その他	199	2.1%	322	2.6%	61.8%
<b>株主資本</b>	3,567	37.5%	3,604	28.6%	1.0%

(百万円)

ドラゴンクエスト (11/27発売)  
の売上金による増加等

直営店、フルパッケージの古本  
市場FC店の拡大による在庫増  
古本市場直営店 71 74  
古本市場フルパッケージFC店  
6 13  
ドラゴンクエスト、ニンテンドー  
DS等の在庫の発生

ドラゴンクエスト、ニンテ  
ンドーDSの発売等による増加

(参考)

●05/2期 第3四半期  
単体設備投資額 940百万円

(内訳)

・新規出店及びS & B 835百万円  
・ソフトウェアの開発 105百万円

●05/2期 第3四半期減価償却費  
単体 370百万円  
連結 413百万円

## 財務諸表 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	04年2月期 第3四半期 (03/3～11)	05年2月期 第3四半期 (04/3～11)
営業キャッシュ・フロー	152	195
投資キャッシュ・フロー	823	1,158
財務キャッシュ・フロー	1,058	1,642
現金及び現金同等物の増減額	387	679
現金及び現金同等物	919	1,748

### 営業キャッシュフロー

- 減価償却費の増加及び預かり保証金の増加等

### 投資キャッシュフロー

- 新規出店に伴う、有形固定資産取得による支出の増加

### 財務キャッシュフロー

- 商品(主に新品ゲーム)仕入増に伴う資金手当による借入金の増加等

**TAY TWO**

**2005年2月期 通期業績予想**

## 2005年2月期 通期業績見通し

### ■通期予想

(百万円)

	連 結		単 体	
売上高	32,700	100%	30,000	100%
営業利益	770	2.4%	760	2.5%
経常利益	750	2.3%	730	2.4%
当期純利益	390	1.2%	390	1.3%

EPS	7,769円	7,769円
BPS	77,268円	77,293円
ROA	7.8%	8.1%
ROE	10.5%	10.2%

## 2005年2月期 通期業績見通し

### ■カンパニー別通期予想

(百万円)

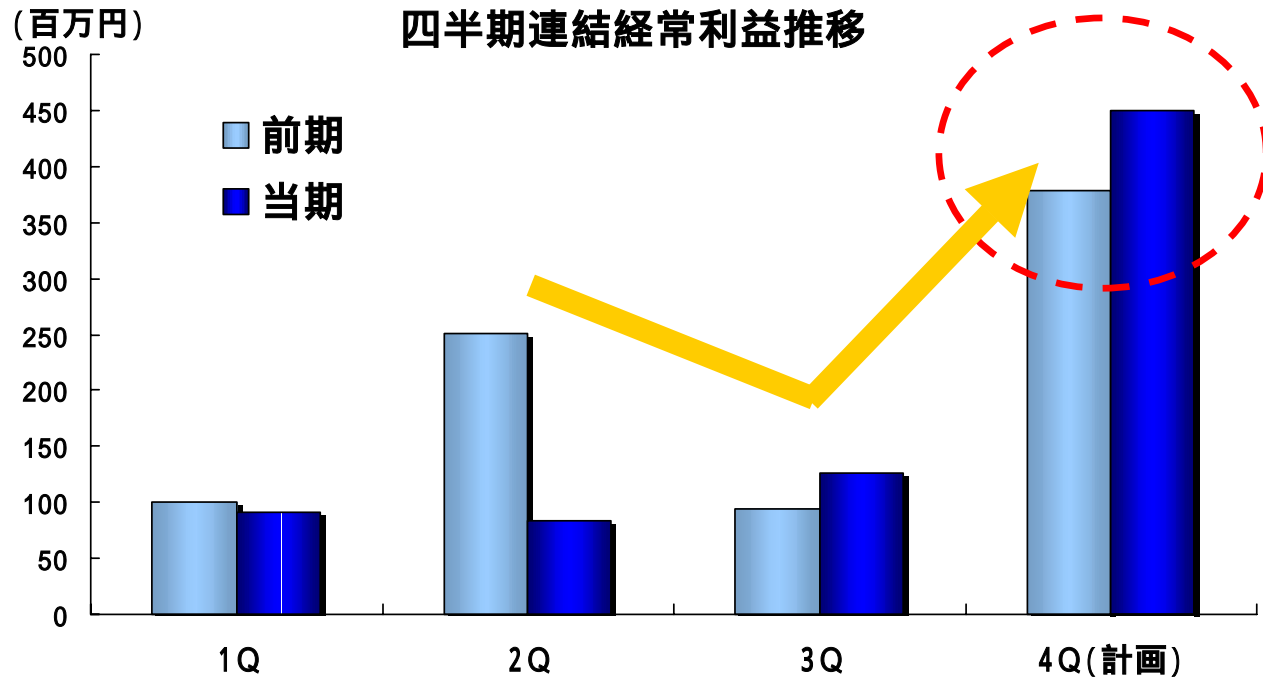
	古本市場 カンパニー	アイ・カフェ カンパニー	事業開発 カンパニー	サービス カンパニー
売上高	28,860	743	397	1,119
経常利益	957	350	88	35

\*カンパニー間の売上、費用を含んでいるため、上記の合計は全社(単体)の売上高見通しとは一致しません。

\*サービスカンパニーの売上高は他カンパニーに対するもので、当社管理会計基準によります。



## 2005年2月期 第4四半期業績見通し



アイ・カフェ直営店の収益改善が見込まれ、  
第3四半期に続き、第4四半期も経常利益は対前年同期を上回る見通し

# アイ・カフェ事業今後の展開 - 1 -

## 1. アイ・カフェ アネックスの出店

04年12月18日 アイ・カフェ アネックス安中店(群馬県)出店



## アイ・カフェ アネックス とは

店舗面積 従来のパッケージ 200坪以上の大型店  
アイ・カフェ アネックス 200坪未満の小型店

コンセプト アイ・カフェの魅力である清潔感やサービスの質をそのままに、スペース効率を追求した  
シンプルかつ快適な  
小型パッケージ店舗

開発の目的 物件面の課題の解決  
初期投資の引き下げ



アイ・カフェ  
アネックス安中店

## アイ・カフェ事業今後の展開 - 2 -

### 2. インターピア株式会社の子会社化

9月10日株式譲渡完了、譲受金額:133百万円、当社持株比率:56.5%

#### Necca-Manager System Solution

アイ・カフェ店舗へ新店から順次導入中  
ネッカシステムの特長

- POS機能 ・各種データの分析・加工が可能
- 店内PC運営管理機能 ・店内に設置したPCの運営管理



アイ・カフェ宮街道店(12/11出店)に導入されたネッカシステム

アイ・カフェ向け本部機能システムを開発中

独自の機能を付加し、アイ・カフェの店舗運営機能の更なる向上を図る

# 直営店の営業譲渡 - 1 -

## 1. 営業譲渡の概要

- 11/17 古本市場東大和店(東京都東大和市) 譲渡先:株式会社ばんぐら  
12/1 アイ・カフェ高崎店(群馬県高崎市) 譲渡先:NEXUS株式会社

## 2. 営業譲渡の目的

### 1. FC店の出店加速



確かな顧客基盤  
安定した収益力

営業譲渡

- ・加盟企業の新規事業の起業リスクの低減
- ・FC店舗運営の安定・拡大

FC店の新規出店加速へ

### 2. 投資回収による新たな直営店の出店

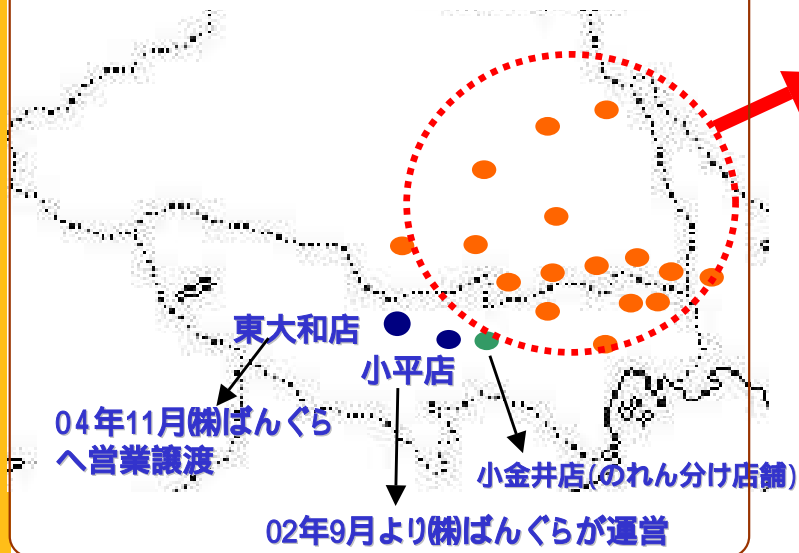
- 古本市場      ドミナントエリアの完成  
アイ・カフェ      全国主要都市への展開

## 直営店の営業譲渡 - 2 - 古本市場事業の出店戦略

### 3. 古本市場事業の出店戦略

ドミナントエリア(関西、関東(埼玉・東京・千葉)、岡山)への  
出店集中によるドミナントエリアの完成

関東地区の古本市場店舗網



草加店(98年10月出店)以降の関東地区への出店は東京都北東部から埼玉県、千葉県北西部に集中



このエリアでのドミナントの完成を目指す

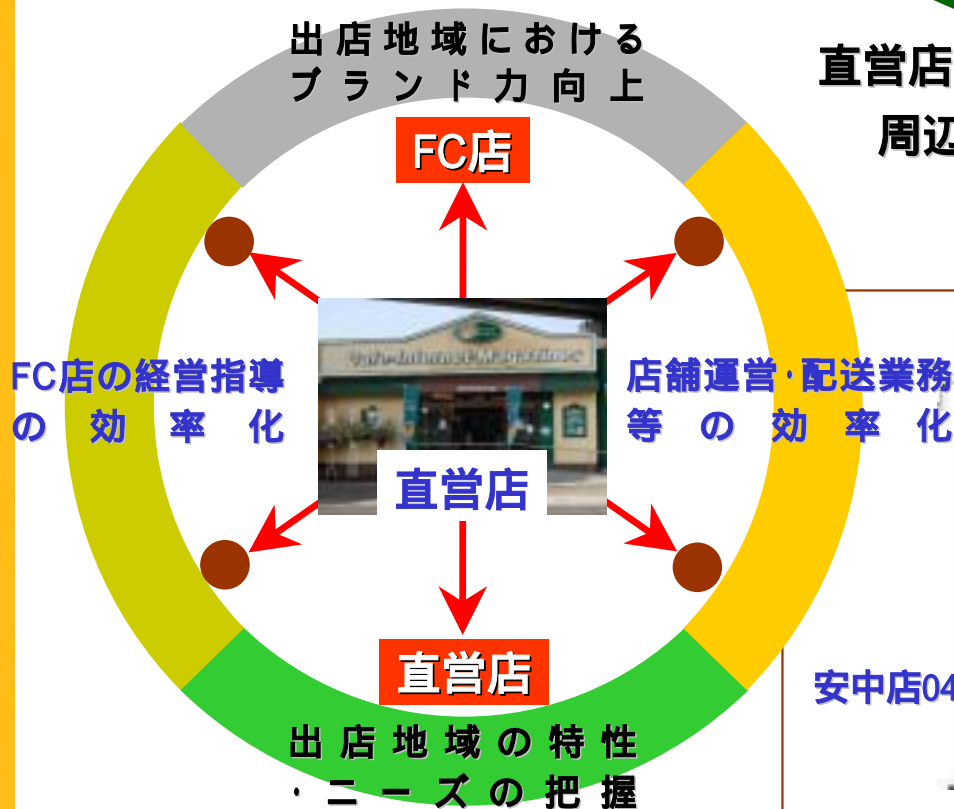
# 直営店の営業譲渡 - 3 - アイ・カフェ事業の出店戦略

## 4. アイ・カフェ事業の出店戦略

全国主要都市、中核都市に中核店舗として直営店を出店



直営店を核として、  
周辺にFC店、直営店を展開



### 群馬県での出店例



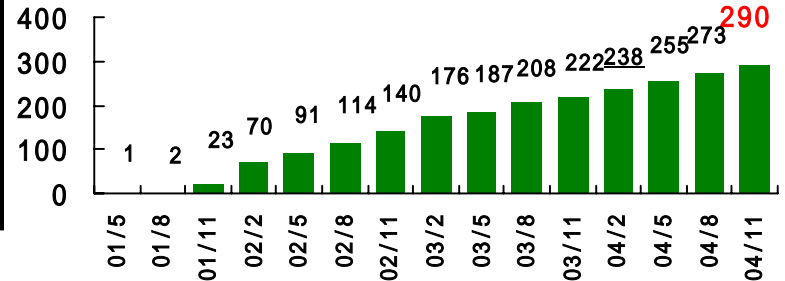
# EC事業今後の展開

## ユーブック業績推移(単体)

	04年2月期 第3四半期	05年2月期 第3四半期
売上高	220	373
経常利益	65	15

(百万円) (千人)

## ユーブック会員数推移



黒字の定着

会員数の着実な増加



古本市場

www.zbook.co.jp

のリニューアル

- ・04年12月15日よりサイトをリニューアル
- ・古本の引当アイテム数が70万冊から1,500万冊へ増加
- ・「入った!め~る®」サービスを古本に拡大するなど利便性を向上



リニューアル後のトップページ

モード®向けショッピングメニューサイト  古本市場 [www.zbook.co.jp](http://www.zbook.co.jp) をオープン

- ・04年12月20日より モード®公式メニュー掲載開始
- ・古本を取り扱うサイトとしては モード®向け公式コンテンツで初めて
- ・モード®でもPCと同様のサービスを提供することで、若年層を中心に大幅な利用増を見込む

メニューリスト  
ショッピング/チケット  
本/CD/ゲーム  
@古本市場



モード®版画面

## 減損会計の適用

---

### 減損会計の早々期適用を検討

**実施時期** 2005年2月期本決算時

**目 的** 健全な財務体質の維持・向上


減損会計の適用を機に、これまで最長39年で償却していた有形固定資産(建物)の償却期間を、現実の店舗運営に則り、償却期間を最長20年に短縮する方針



TAY TWO

參考資料

# 会社概要

社名	株式会社テイツー (英訳名 TAY TWO CO.,LTD.)
設立日	1990年4月16日
上場日	1999年9月14日:JASDAQ
住所	岡山県岡山市今村650-111
代表者	代表取締役社長 大橋 康宏
事業内容	1.古本、TVゲームソフト・ハード、CD、DVD等の新品及びリサイクル品の販売・買取及ビデオレンタル業務 2.インターネット・コミック・カフェ「アイ・カフェ」の運営 3.インターネットサイト  古本市場 <a href="http://www.usbook.co.jp">www.usbook.co.jp</a> の運営(連結子会社:(株)ユーブック)
従業員数	325、パート・アルバイト938人、合計1,263人
資本金	1,115百万円
発行済株式数	53,747株:単元株制度なし
株主数	3,432名(2004年8月末現在)

# Mmission

---

## 経営理念

**「満足を創る」**

## スローガン

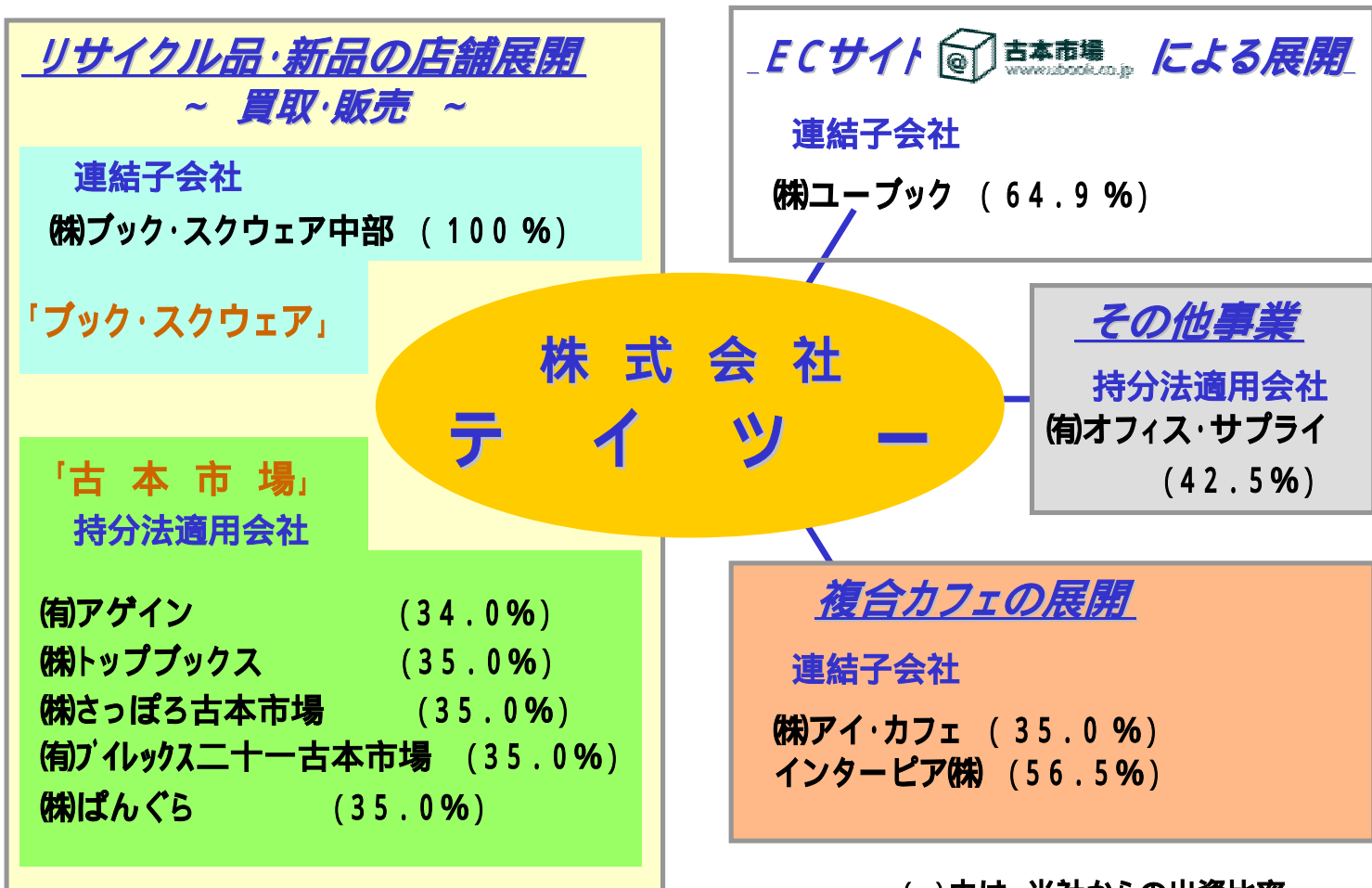
**Customer Value Creation ~ 顧客価値の創造 ~**

## 行動指針

### **テイツーの七感**

- ・変化を観る「目」をもつ
- ・お客様の声を聴く「耳」をもつ
- ・親しみと感謝の気持ちを表す「口」をもつ
- ・自らを律し、常に向上しようとする「心」をもつ
- ・常に新しい価値と独創性を創り出す「頭」をもつ
- ・お客様が次に何を望むのか、時代がどう変わるのかを感じる「勘」をもつ
- ・お客様に親身にそしてけなげに接するひたむきな「姿勢」をもつ

# ティーツーグループの状況



( )内は、当社からの出資比率

テイツー・グループ・スローガン

# Customer Value Creation

## ～ 顧客価値の創造 ～

本資料は、2005年2月期の業績および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2004年12月21日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

IR窓口： 経営企画部 片山 靖浩・中村 文彦・富矢 武志

TEL03-5408-5542 FAX03-3432-2455

E-mail: [ir@tay2.co.jp](mailto:ir@tay2.co.jp)



URL: <http://www.tay2.co.jp>